

# 地震・津波シミュレーションの主な条件設定(案)

	条件	これまでの調査委員会での決定事項	地震・津波シミュレーションの設定条件変更案	
最大クラス	津波	波源モデル	ケース4、ケース5	設定した地域海岸ごとに卓越したケースを選定
		堤防条件	①津波が堤防を越えると堤防なし ②地震発生3分後に堤防なし ③土堤75%沈下・構造物100%沈下 (津波が堤防を越えると堤防なし) ④堤防高を周囲の地盤の液状化沈降量相当分沈下 (津波が堤防を越えると堤防なし)	③土堤75%沈下・構造物100%沈下 (津波が堤防を越えると堤防なし)
		背後地盤	液状化沈下量相当沈下	変更なし
	地震	震源モデル	陸側ケース	内閣府の4ケース (基本ケース、東側ケース、西側ケース、陸側ケース)
発生頻度の高い	津波	波源モデル	①東海・東南海・南海地震(2003 中防3 連動モデル) ②東南海・南海地震(2003 中防2 連動モデル) ③宝永地震(相田モデル) ④安政南海地震(相田モデル)	設定した地域海岸ごとに卓越したモデルを選定
		堤防条件	津波が堤防を越えると堤防なし	変更なし
		背後地盤	液状化沈下量相当沈下しない。	変更なし
	地震	震源モデル	波源モデルと同一の地震の震源モデル	4モデル
直下型	地震	震源モデル	文部科学省地震調査研究推進本部が公表しているケースのうち、各市町の最大震度及び最大被災人口が発生しているケースを選定	文部科学省地震調査研究推進本部が公表しているケース